



# 山交学校

山交学校  
〒500-0249  
五所川原市相内岩井85

2008年1月22日(火)  
五所川原市相内岩井85

市浦小学校 62-2049

## まよめの3学期

冬休みも終わり、まよめの3学期が始まり1週間が過ぎました。6年生は中学校へ、1年生から5年生は次の学年へと進む大事な時期です。2月の初めには学力テストが予定されています。1年間を振り返る意味でも学習の反省、生活の反省をしっかりとやって来年度に進みたいものです。寒い時期ですが、風邪などひかないように3学期を乗り切りたいものです。

校内作品展(書き初め作品)が玄関ホールに掲示されています。力作ぞろいですので、是非、ご覧に来てください。(2/21日まで)

★ 自分で自分をいい気持ちにさせる  
"おまじない" ★

毎日当たり前のように過ごしている中で、当たり前でない"おかげさま"がたくさんあります。

○おいしいものを食べているとき、ちょっと考えてみてください。

たとえば、普通に食べているお米、魚、野菜、果物など

○毎日の生活になくなくてはならない大事なものを

たとえば、蛇口をひねると出でる水

たとえば、スイッチを入れるとパッとつく電気

考えてみれば当たり前のことなのかもしれませんが…、

この当たり前のことに対して実はいろいろな人たちがたくさん関わっています。人ばかりではなくそれを包み込む自然もそうです。

その人や自然に対して「ありがとうございます」という感謝の言葉を言ってみてください。声に出して言う時と心の中で言う時などいろいろありますが、この言葉は、相手もそうですが自分自身もいい気持ちにさせてくれます。

このように、自分で自分をいい気持ちにさせる言葉は、「ありがとうございます」の他にもたくさんあります。

「おはようございます」「こんにちは」「いただきます」「ごちそうさまでした」「おやすみなさい」などの"あいさつ"です。つまり、"あいさつ"はいい気持ちにさせてくれる"おまじない"なのです。

学校でも今週から生活委員会中心にあいさつ運動が行われています。いつでも、どこでも、だれとでも、すてきなあいさつができればいいですね。

## 自然情報

十三湖に白鳥が飛来しています。遠くシベリアから11月頃に来て、3月の下旬頃に帰って行きます。十三湖も昭和の時代には1000羽近くいたそうですが、年々その数を減らし、最近では50羽ぐらいになりました。原因として考えられるのは、家庭や工場からの排水による岩木川の汚れが大きく影響しているようです。十三湖は汽水湖です。淡水と海水が入り交じって、シジミ貝の生育にはもってこいの所ですが、その獲れ高もだんだん減少してきているそうです。

自然を壊すのは簡単ですが、元に戻すことは並大抵なことではありません。今ある自然を持続していくためにはどんなことが必要か、改めて考える時が来ています。地球温暖化がますます進んでいる現状を目の当たりにして、まず私たち一人一人ができることは何かを考え、行動に移していくことが大事なことではないでしょうか。Think globally, Act locally(シク グローバリー、アクト ローカリー)という言葉があります。考えは地球規模で、実践は身の回りからという意味です。

お家でも環境のことや自然のことを話す機会が作ればいいですね。



2008/01/21 十三湖マリーナより



オオハクチョウの群れ

## 2月行事予定 2008年

- 2月1日(金) 委員会・集金日
- 4日(月) 学力テスト
- 5日(火) 学力テスト
- 14日(木) 貯金日
- 15日(金) 貯金日・委員会
- 18日(火) 職員会議
- 21日(木) 参観日・金曜日の授業  
中学校入学説明会
- 22日(金) 木曜日の授業
- 25日(月) 火曜日の授業
- 26日(火) 月曜日の授業
- 27日(水) バス指導
- 28日(木) 児童会総会



成鳥(くちばしが黄色(後方))と幼鳥(くちばしが黒色(手前))